

東北大学災害科学国際研究所主催

第3回 実践的防災学シンポジウム

3rd IRIDeS Action-oriented Disaster Risk Reduction Symposium

組織の減災をどう進めるか ～方法の提案と実装に向けて～

2018年10月31日（水）

15:00-18:30

入場
無料

災害科学国際研究所 1F 多目的ホール

(宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1)

<http://irides.tohoku.ac.jp/access/index.html>

プログラム

開催挨拶・趣旨説明（司会）

災害科学国際研究所教授

丸谷 浩明

第1部：「組織の備えの実情と対策」

発表1：「企業の災害対応の現状と課題」

東京海上日動リスクコンサルティング主幹研究員・立教大学大学院特任教授

指田 朝久

発表2：「東北大学病院BCPの維持・管理と今後の課題」

災害科学国際研究所助教

佐々木 宏之

発表3：「学校の災害への備え」

宮城県教育庁スポーツ健康課課長補佐(防災教育担当)

村岡 太

第2部：「組織の備えをどう支援するか」

発表4：「官民連携による組織の防災の推進」

災害科学国際研究所助教

寅屋敷 哲也

発表5：「リアルタイム津波浸水被害予測とその活用」

災害科学国際研究所特任教授（客員）・国際航業(株)防災情報チーム

村嶋 陽一

発表6：「拡張型GISによる災害シミュレーションのプラットフォームの構築」

災害科学国際研究所准教授

森口 周二

第3部：パネルディスカッション

パネラー 発表者全員

コーディネーター

丸谷 浩明

むすびの挨拶

災害科学国際研究所教授

村尾 修

【参加登録】 以下の電子メールまたはFAXで、「シンポジウムに参加希望」とご連絡ください。

事務局 東北大学災害科学国際研究所 総合減災プロジェクトエリア

電子メール sakangakumin@irides.tohoku.ac.jp FAX 022-752-2155

問い合わせ 022-752-2156（担当者： 山口、寅屋敷）